



《平成30年度全国学力学習状況調査の結果について》

今年度の本校の結果は、「国語A」「算数B」において、昨年度よりも全道・全国との差は縮まったものの、全ての教科において全道平均を下回る結果となりました。

今後も学力向上に向け『授業改善』と『家庭学習を含めた望ましい生活習慣の定着』を両輪にした取組が求められます。学校では、校内研究を中心に、お互いに授業を見合い、「わかる・できる・楽しい」授業をめざし、今後も日々授業改善に努力してまいります。

ご家庭では、「生活リズム」「生活習慣」の確立にご理解・ご協力をいただき、お子さんに働きかけていただきますようお願いいたします。

《国語科の概要と指導の重点》

【国語A】＜課題＞「言語についての知識・理解・技能」

- ①主語・述語の関係性 ②適切な敬語表現 に対する理解
⇒日本語の伝統・文化・特質を理解し、日常的に使うこと

◎改善の具体策

【学校】□音読の充実 □短文づくり □日常的な言葉遣い指導

【家庭】□日常的な言葉遣いの指導 □音読や家庭学習への継続的な励まし

【国語B】＜課題＞「書くこと」：話し手の意図を捉え、自分と比べながら書く（話す）。

⇒立場や条件を意識して書いたり話したりすること

◎改善の具体策

【学校】□「目的を持った話し合い活動」の充実 □条件に合わせた文章づくり

【家庭】□日常的な対話・コミュニケーション



《算数科の概要と指導の重点》

【算数A】＜課題＞「式と計算」：式や計算の意味を言葉や図で表す。

「量と測定・図形」：角の大きさ・円周の意味を理解する。

⇒数量・図形の意味や量感を、実感とともに理解すること

◎改善の具体策

【学校】□数直線やテープ図を活用した自力解決 □操作活動や視覚的な教材の工夫

【家庭】□復習を中心とした家庭学習への働きかけ

【算数B】＜課題＞「数量関係についての考え方」：表やグラフのまとめ方・見方

⇒示された考え方を応用すること・様々な視点から資料を読み取ること

◎改善の具体策

【学校】□互いの考え方を説明し合う活動 □見方を変えて考える活動



《理科の概要と指導の重点》

【理科】 <課題>

- ①実験結果を分析・考察すること
 - ②自然事象や科学的知識を、目的に合ったものづくりに適用すること
- ⇒実験結果をもとに考えること・実生活に科学的原理を応用すること

◎改善の具体策

- 【学校】 実験結果の予想とその根拠を説明する活動の充実
 自然事象や科学を日常の出来事に関連させて考える活動の充実
- 【家庭】 日常的な対話・コミュニケーション

《児童質問紙の結果(抜粋)》

望ましい生活習慣の定着」に向け、ご家庭での働きかけの参考資料としてもご活用ください。

【概ね高い数値となったもの】

- ◎「自分には良いところがある」と感じている(82.2%)
- ◎「先生から、良さを認めてもらっている」と感じている(84.5%)
- ◎「いじめはどんな理由があってもいけない」と思う(100%)

⇒自己肯定感や他者への思いやりの心が育ってきていることが伺えます。今後も、子どもたちが安心して学び、育つことのできる学校づくりに努めていきます。

【学習に関する傾向が見えるもの】

- ◎「算数の勉強は大切だと思う」(91.1%)
- 「算数の勉強は好きだ」(73.3%)
- △「算数で学習したことを普段の生活で活用できないか考えている」(57.8%)
- ◎「理科の勉強は大切だ」と思う(84.4%)
- 「理科で学習したことは将来役に立つ」と思う(64.4%)
- △「理科で学習したことを普段の生活で活用できないか考えている」(40.0%)

⇒教科そのものは「好きだ・大切だ」と感じている、そのことが身近な生活や将来につながるイメージが持ちにくいようです。今後、「学習したことと身近なものとのつながり」を意識させる授業づくりに努めていきます。ご家庭でも、日常のちょっとした出来事や物事について、学習とのつながりを考える機会を設けていただければ嬉しいです。



【家庭での学習・生活習慣について】

- ◎朝食を毎日食べている(86.7%)
- 毎日同じくらいの時刻に寝ている(66.7%)
- ◎家で、学校の宿題をしている(97.7%)
- 自分で計画を立てて勉強している(71.1%)
- △「(平日1日あたり)家で学習する時間が1時間未満である」(60.0%) ※全道平均 42.9%
- △「(平日1日あたり)家で読書をする時間が30分未満である」(64.4%) ※全道とほぼ同水準
- ☆新聞を読んでいる(20.0%) ⇔テレビやネットでニュースを見ている(94.4%)
- ☆家で、テレビやインターネット等を見て過ごす児童の割合も9割超

⇒朝食については多くのご家庭からご理解を得ています。一方で就寝時間のばらつきなど、規則正しい生活リズムづくりには少々課題が見られます。また、家での学習については、与えられた課題だけでなく、自ら計画を立てて自主学習をする習慣も必要なようです。

